

:: 産業拠点・国際協力

投資企業の持続的増加

2006年一年間、申請認可された企業は20社、この20社の投資金額は331.8億円に達した。合わせて、累計認可された企業は198社、累計投資金額は3兆7,460.5億円に達した。内訳はオプトエレクトロニクスが54社、精密機械が56社、バイオテクノロジーが31社、集積回路が25社、通信が17社、コンピュータ関連が3社、その他の産業が12社であり、既に、オプトエレクトロニクス、集積回路、バイオテクノロジーが園区の三大産業として発展を遂げている。進駐認可の下りている企業の内、既に91社が大量生産を行い、14社が工場建設中である。

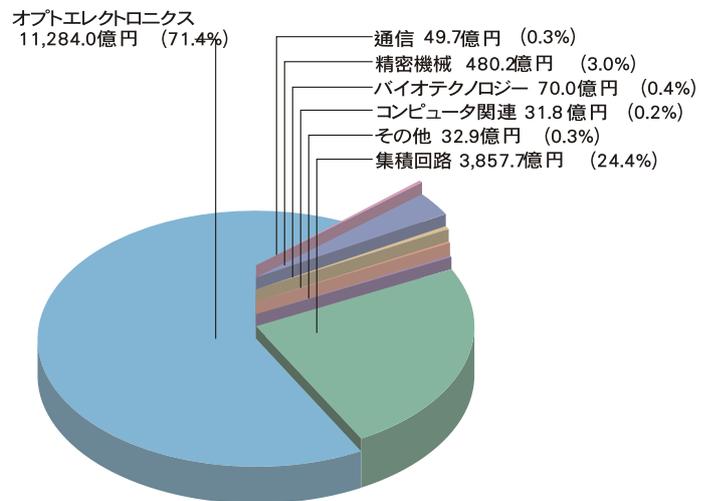
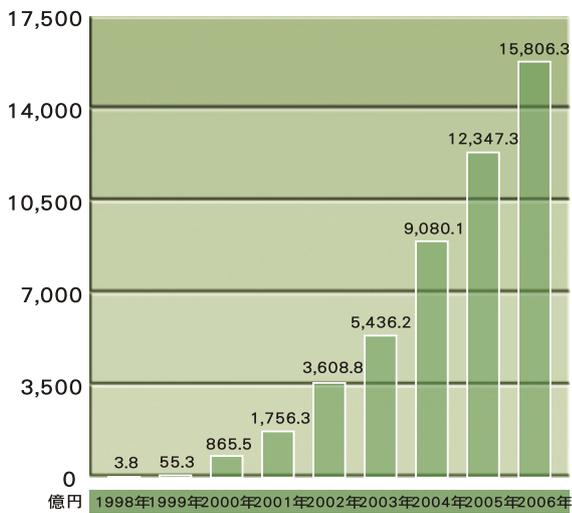


2006年の産業別進駐累計認可企業数

社	集積回路	オプトエレクトロニクス	通信	精密機械	バイオテクノロジー	コンピュータ関連	その他	合計
社	25	54	17	56	31	3	12	198
比率%	12.6	27.3	8.6	28.3	15.6	1.5	6.1	100

年間営業金額三千五百億円突破

2006年の営業金額は1兆5,806億円に達し、2005年に比べ成長率は28%である。主要産業はオプトエレクトロニクス(71.4%)と集積回路(24.4%)であり、この二大産業の生産高は園区総生産高の95.8%を占めている。



輸出入額の成長

2006年、園区内の輸出入額は(国内販売及び保税地域移転を含む)合計2,277億円であり、その内、輸出額が1兆5,032億円を占め、世界経済の緩やかな成長傾向の下、2005年に比べ、成長率31.8%の大幅な成長を記録した。主な輸出先は香港、アメリカ、韓国等である。一方、輸入額は7,738億円であり、2005年に比べ3.61%の成長であり、主な輸入国は日本、アメリカ、香港等である。

